

広報

どうし

道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくれます。
- 一、生産に励み豊かな村をつくれます。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め文化の村をつくれます。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくれます。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくれます。

2003 February 2月号



平成15年成人式

明日を担う新成人 輝かしい門出

成人おめでとうございます



誓いの言葉を述べる半田美幸さん

一月十二日中央公民館において、平成十五年道志村成人式が華やかに行われ、色艶やかな振り袖や、羽織袴、スーツに身を包んだ新成人二十六名が出席しました。

式典では、村長の式辞をはじめ、流石、高村、両県議会議員もお忙しいなか出席し、お祝いの言葉を述べられた。また、村議会議員の村田議長や来賓の方々からもたくさんのお祝いのごとばが述べられた。祝辞のあとにおいては新成人を代表し、半田美幸さんが力強い誓いのことばを述べ、来賓の方々から祝福と激励を受けました。

また、成人者が中学校時代にお世話になった、恩師の五味先生も出席をされ、成人者としての責任と自覚をもってがんばってくださーいと、激励の挨拶をした。

成人者が趣向をこらし制作した、保育所から中学時代の思い出をスライドを見て歓声をあげたり、思い出ばなしをする人など和やかな成人式が行われた。

新成人の今後のご活躍を期待いたします。

はたちのしおりに

投稿いただいた新成人一言（敬称略）

二十歳になりこれからは、一つ一つの責任のとれる行動をしたいと思えます。また、大人の一人としてはずかしくない行動をとりたいです。

近況報告：大月短期大学卒業予定

長田 光守

二十歳に成るにあたり、大人としての自覚を持ち、一つ一つの行動に責任を持っていきたいです。

近況報告：会社員

山口 政司

両親に感謝。今まで出会った人、僕のことを支えてくれていた人達に感謝。生きていることに感謝。この感謝の気持ちを忘れずにこれからもインスピレーションに従って生きていきたい。

近況報告：元気に頑張っています。

佐藤 勇介

二十歳になったとはいえ、学生身であるためまだまだ未熟な自分。しかし、世間ではもうおとな。これからは、自分の行動に責任をもち、今まで自分を支えてきた人達への感謝の気持ちを忘れず、少しでも社会に役立つ人間になれるよう努力して

佐藤 宏

ハタチ。幼い頃「二十歳」と聞くと、とてつもなく大人の感じがしていました。

しかし、二十歳を迎えた朝、鏡に映った自分は昨日と何ら変わらない自分でした。まだまだ自分が成人したという実感はないのですが、大人としての責任を感じながら一日一日を大切に過ごしていきたいです。そして、両親をはじめ、今まで支えて下さった多くの皆さんに感謝します。

近況報告：学生をしています。

新津 晶子



二十歳を迎えて抱負を一言

いきたい。
近況報告：帝京大学経済学部
経済学科二年

出羽 輝久

ついに二十歳になり、これからは、一人の大人として見られるようになるので、責任ある行動を心掛けるようにしていきたいと思う。これからの抱負として、残りの学生生活の中で、社会に通用する実力を身につけて、新しい人材として羽ばたいていけるように成長していきたいと思えます。

近況報告：今は、帝京大学に通っていて初級システムアドミニストレーターという資格を取るため勉強中です。

佐藤 恵英

専門学校を卒業後に早く自分の働きたいと思う所に就職をして、親からの自立をしたいと思っています。また、これからの人生を大切に過ご



すばらしい笑顔でハイポーズ



友達とのスナップ

したいと思います。

近況報告：東京の専門学校に通っていて、今年の三月に卒業予定です。

金子 由香

私もいよいよ成人式を迎え大人の仲間入りをします。自分の中ではまだまだ実感がわきませんが、自分の行動に責任を持って、一日一日を大切にしたいと思います。いつでも目標を持ち、努力することを忘れずに充実した日々を送っていきたいです。

近況報告：専門学校二年生。ただいま就職活動中です。

佐藤 金寿

二十歳を期に、はやく自立した一人前の大人になれるように頑張りたい。

近況報告：富士吉田ティアック(株)で働いている。

道志溪谷／山中湖畔／忍野八海 駅伝競走大会

第十六回新春の富士山麓を走る道志溪谷／山中湖畔／忍野八海駅伝競走大会、南都留郡陸上競技協会主催が五日、道志村役場前において開会式が行われ、陸協 流石会長と、道志村長、教育長の挨拶が行われ、午前十時に役場前を佐藤村長の号砲の合図により、一斉にスタートを切りました。

一般、壮年、中学などの部門で忍野村役場をゴールとする五区間で行われ、競いました。

沿道でのご声援ありがとうございました。



流石会長 挨拶



一斉にスタート



今回の優勝チームは次の通りです。

優勝

一般男子 巨摩高等学校 A

一般女子 巨摩高等学校

壮年の部 富士五湖マスターズ A

中学男子 都留第二中学校 A

中学女子 道志中学校

平成十五年

道志村消防団出初式

一月十三日新春恒例の道志村消防団（団長 白井勝光）の出初式が多数の来賓を迎え、道志中学校体育館において挙行されました。

出初式は、体育館で行われましたが室外方式で実施され、総指揮官の号令により整列した消防団員の人員

報告ではじまり、団長訓辞、村長の挨拶、また、来賓の祝辞等が行われ、続いて消防活動及び防犯活動に功績のあつた消防団員が表彰されました。

日頃は、生業のかたわら崇高な消防精神と強い責任感をもって火災を初め、各種災害から地域住民の生命

身体、財産を守るとともに、社会情勢の変化により益々複雑多様化の傾向にある災害に即応するため、地域住民から信頼される消防団員として、日夜献身的な活動を続けております。

都留警察署長及び
山梨県防犯協会都留支部長表彰
佐藤 淳、佐藤富治、佐藤茂栄、村田幸家、佐藤久嗣、新津隆平、佐藤昭雄、出羽久美男

道志村消防団長表彰

永年勤続章（二十年勤続）
佐藤和彦、湯川義信、山口孝俊、杉本秀明
勤続章（十五年勤続）
村田幸家、佐藤一彦、佐藤和三、佐藤忠男、菅谷武正、池谷三三彰、池谷叔晴、池谷弘通、池谷昌久、池谷和也

表彰

山梨県消防協会会長表彰

甲種功労章
副団長 池谷高明
乙種功労章
佐藤富治、佐藤一彦、佐藤勇二、杉本正治、水越一成、長田和夫、池谷 勝

山梨県消防協会東部支部長表彰

支部長表彰
湯川和則、菅谷克士、佐藤建蔵、佐藤 進、山口時彦、杉本孝造、水越克伸

山梨県富士北麓・

東部地域振興局長表彰

消防功労者
山本治幸、佐藤正文



団長 白井勝光 訓辞



団旗に注目



整列した消防団員



新入団員

新入団員紹介

平成十四年度 新入団員
佐藤健太郎、水越一博、水越実

優良章（十年勤続）
佐藤隆秀、平賀正吾、佐藤徳敏、佐藤利一、山口直仁、山本学、杉本善美、佐藤正夫、山口忠雄、山口良男、山口加津雄、山口秀昭、渡辺尚、渡辺堅一、山口一幸、水越一光、水越康弘
精勤章（三年勤続）
佐藤弘幸

冬の五感の集い



昔なつかしい正月遊び

夏の五感の集い「富士登山」、秋の五感の集い「星空と音楽の夕べ」に続いて、冬の五感の集いを一月二十五日、中央公民館において実施いたしました。皆さんご存じの「お正月」の歌詞の一説にこだわり、凧づくり・コマ回し・羽根突き・かるた取り・百人一首・福笑い・水、紙鉄砲と昔なつかしい正月遊びをし、講師に招いた山口大八さんに、休憩の時間を利用して、昔のお話をしていただき、一日楽しく過ごすことができました。

物の豊かさから心の豊かさへと移行行く中、子供の夢を膨らませる事業を展開していきたいと思っておりますので、今後ともご協力をお願いします。



凧づくり 上手に作れるかな



かるた取り 犬もあるけば棒...

百人一首

平成15年度

公益信託道志水源基金募集 !!

一、助成対象者及び応募資格

山梨県南都留郡道志村内において営利を目的とする事業を行わない法人又は団体とする。(活動をを行うにあたり対価を求めない団体)

二、助成対象事業

- 道志村における自然環境の保全活動及び整備活動に対する助成金の給付
- 森林に関する活動・道志川に関する活動・環境汚染防止活動・啓発活動
- 道志村民の生活基盤向上に資する活動に対する助成金の給付
- 総合的な企画、活動・観光イベントの企画、活動・観光資源の発掘と整備
- 伝統芸能及び伝統技術の保存と維持活動・生活基盤の整備活動・産業振興活動

助成金の総額

本年度の助成金総額は一、三五〇万円の予定。

応募方法

当基金所定の「助成金支給申請書及び事業計画書」に必要事項を記入し、所定の期日までに当基金に提出する。

応募期限

平成十五年三月二十八日(金)

選考の方法

公益信託 道志水源基金運営委員会の審議により、受給者及び助成金額を決定する。

助成金の給付

平成十五年六月以降に受給者に対し、銀行振込により給付する。

報告書の提出

受給者は、助成の対象となった事項に係わる報告書を当基金に提出する。

募集の窓口

道志村役場道志水源基金事務局

(担当佐藤)

TEL 〇五五四(五二)一一一一

内線・一六

三菱信託銀行個人資産相談部公益信託推進室(稲村)

TEL 〇三(三三)一一一一

内線・三一七一

申請書提出先

〒四〇二 〇二〇九

山梨県南都留郡道志村六一八一

道志村役場 道志水源基金事務局

春の全国火災予防運動

3月1日(土)～7日(金)

平成15年度春の火災予防運動が3月1日から7日まで全国一斉に行われます。この時季は、空気が非常に乾燥し、風も強く、ちょっとした油断から火災が起きやすくなり、大火にもなりやすい時季です。暖房器具やたき火の消し忘れなどに十分注意して火災を起こさないようにしましょう。

また、山火事が多発する時季でもありますので、山林や原野でのたばこの投げ捨ては絶対にやめましょう。

ボランティア活動推進月間

2月はボランティア活動推進月間です。ボランティアは元気な人しかできないと思いませんか。身障者でも、寝たきりでも、老人でも子供でもボランティアは可能です。やさしい気持ちに気づくこと、やさしい気持ちを引き出すこと、やさしい気持ちを育て伝えること。こうしたことがボランティア活動につながります。住民のすべてがなんらかの意味で福祉にかかわって福祉の村ができあがるのです。住民総ボランティアが合い言葉になれるようこれを機にボランティアに関心を!!

ボランティア活動についての情報、登録、ボランティアを必要としている方は、道志村社会福祉協議会までご連絡下さい。 問い合わせ ☎ (52) 2111 内線28